

キャラクター名
未叶 弾(まかない だん)

プレイヤー名

シンドローム	ウロボロス		ワークス	FHエージェントC	カヴァー	マーダーインク副社長
	パロール					
オプション			年齢	40	性別	男
覚醒	忘却	衝動	加虐		初期侵食率	48 %
出自	天涯孤独	経験	FHへの忠誠		邂逅	欲望の目覚め

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	42
肉体	1		0			1	行動値	9
感覚	2		0			2	(非装備時)	10
精神	4	1	1			6	戦闘移動	15
社会	1		0			1	全力移動	30

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃	8		RC	1		交渉		
回避			知覚			意志	2		調達	3	
運転:			芸術:			知識:拷問術	2		情報: FH	2	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
拳銃	射撃	6r+6		3		
魔弾	射撃	6r+8				

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ
宵闇の外套		8	-	-1	ガードを行う直前に使用。ガード値+5,侵蝕率を+2する

所持品	
メモリー	
亡霊の御印	
同僚殺し	
オーバーカウンター	
ミセリコルデ	
思い出の一品	

合計装甲: 8 合計回避: 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タリ	消費
対抗種	P	N		
成り損ないの吸血鬼	P 好奇心	N 無関心		
マーダーインク社長	P 好意	N 無関心		
アルフレッド・J・コードウェル	P 感服	N 無関心		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 8 残り財産P: 0

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果: 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果: コスト分のHPで復活								
無形の影	1	4	メジャー	-	-	-	-	
効果: あらゆる判定と組み合わせられる。このエフェクトを組み合わせた判定は【精神】で行える								
原初の灰:嗜虐の弁術	1	7	イニシアチブ	視界	範囲(選択)	自動	加虐, 120	
効果: そのラウンドの間、対象の攻撃力に-LV*3し、行動値を-5です。他のエフェクトを組み合わせ使用できず、1シナリオ1回								
雲散霧消	5	4	オート	至近	範囲(選択)	自動	-	
効果: 対象にHPダメージを適用される直前に使用する。HPダメージを-LV*5点する。エフェクトによるものでない場合、使用できない。1ラウンド1回								
虚ろなる軍団	1	4	メジャー	-	範囲(選択)	対決	100	
効果: 無形の影と組み合わせ。対象を範囲(選択)にし、ダメージを+2Dに。								
コンセントレイト:ウロボロス	2	2	メジャー	-	-	-	-	
効果: C値-LV[下限値7]								
時の棺	1	10	オート	視界	単体	自動	100	
効果: 判定を失敗させる。シナリオ1回								
原初の虚:アクアウィター工	3	12	オート	視界	単体	自動	120	
効果: 戦闘不能になった場合、戦闘不能を回復し{10*LV}回復する。シナリオ1回								
グラビティテリトリ	2	-	常時	至近	自身	自動	-	
効果:								
時の魔術師	★							
効果: 抵抗を失ったオーヴァードを砂に還す								
イージーフェイカー:凍結保存	★							
効果:								
変貌の果て	★							
効果: 実年齢より20歳近く老いて見える。								
闇夜の烏	★							
効果: 逃走用。命あつての物種だ								
超人的能力	★							
効果: 時の魔術師								

欲望:人間を知ること
「君はどういう顔をして消えていくのかな？」

FHセル、"マーダーインク"に所属しているマスターエージェント。

生まれた時から孤児院で真っ当に育てられていたのだが、ある時にシスターたちが毒虫を殺している光景を目撃したことがきっかけで狂気性を現す。毒虫を殺す理由を聞いた翌日、彼は孤児院にやってきた野犬を殴り殺した。次の日は猫、次の日は鳩。終いに孤児院を追い出されたのは、彼が孤児院に入ってきた酔っ払いを殴り殺した時であった。

彼は殺すたびに何故咎められるのか理解できなかった。何故、子供らが自分に怯えているのかが分からなかった。

彼にとって、人間も鳩も犬も同じものかと思えていなかったのだ。

その後、ギルドの小組織"レストラン"で無銭飲食を働き、使い捨ての駒として殺しを行った時にこの精神性から殺しの才能を見出され、レストランの始末屋として十数年務める。血で血を洗うギルドでの日々も、彼は少しも摩擦することなく衣食住を得るためだけに殺しを続けた。

時に、彼は一度生死を彷徨った経験がある。本人はその原因を忘れた。どうでもいから。

ただ、息を吹き返した時、彼は自分の容姿が20年近く先のものに代わっていることに気が付く。これがオーヴァードとしての覚醒であった。

その後も変わらずギルドで仕事を熟していたが、師として慕っていた男の死と、コードウェルと名乗る老紳士との邂逅を機にFHへと替替える。

理由は、FHの方が気が良かったから。それに、老紳士からは蠅たちとは違う何かを感じたから。当時は、それは本人の直感であって核心ではなかった。

FHでも変わらず日々を送っていた当時、彼はとある人物から実験体二人の処理を依頼される。フランケンシュタインと吸血鬼、その成り損ないだ。老紳士から与えられた黒色の外套を身に纏い、仕事に出掛ける。そして、普段通り実験体を始末する――はずだった。